

# 令和3年度

## 第2回 高崎市箕郷地域振興協議会 次第

日 時 : 令和4年1月19日(水)  
午後1時30分～

場 所 : 箕郷支所 3階 第5会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

① 箕郷地域に関わる事業報告について

② 箕郷地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 箕郷地域に関わる事業報告一覧

資料2 箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和2年度高崎市決算の概要

## 箕郷地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1～2	箕輪城跡保存整備事業	教育部文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
3	箕郷地域住民センター設置事業	総務部企画調整課 (箕郷支所地域振興課)



## 箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕輪城跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成5年度～全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

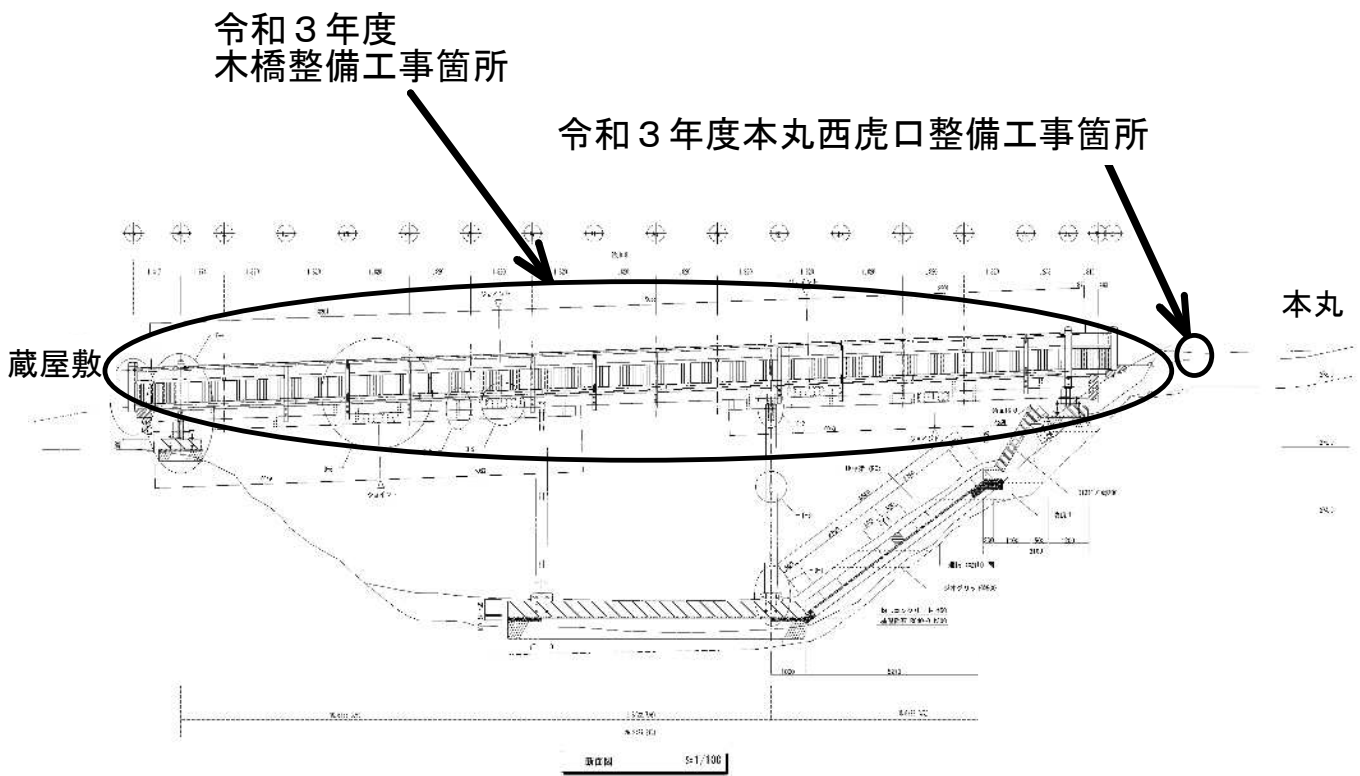
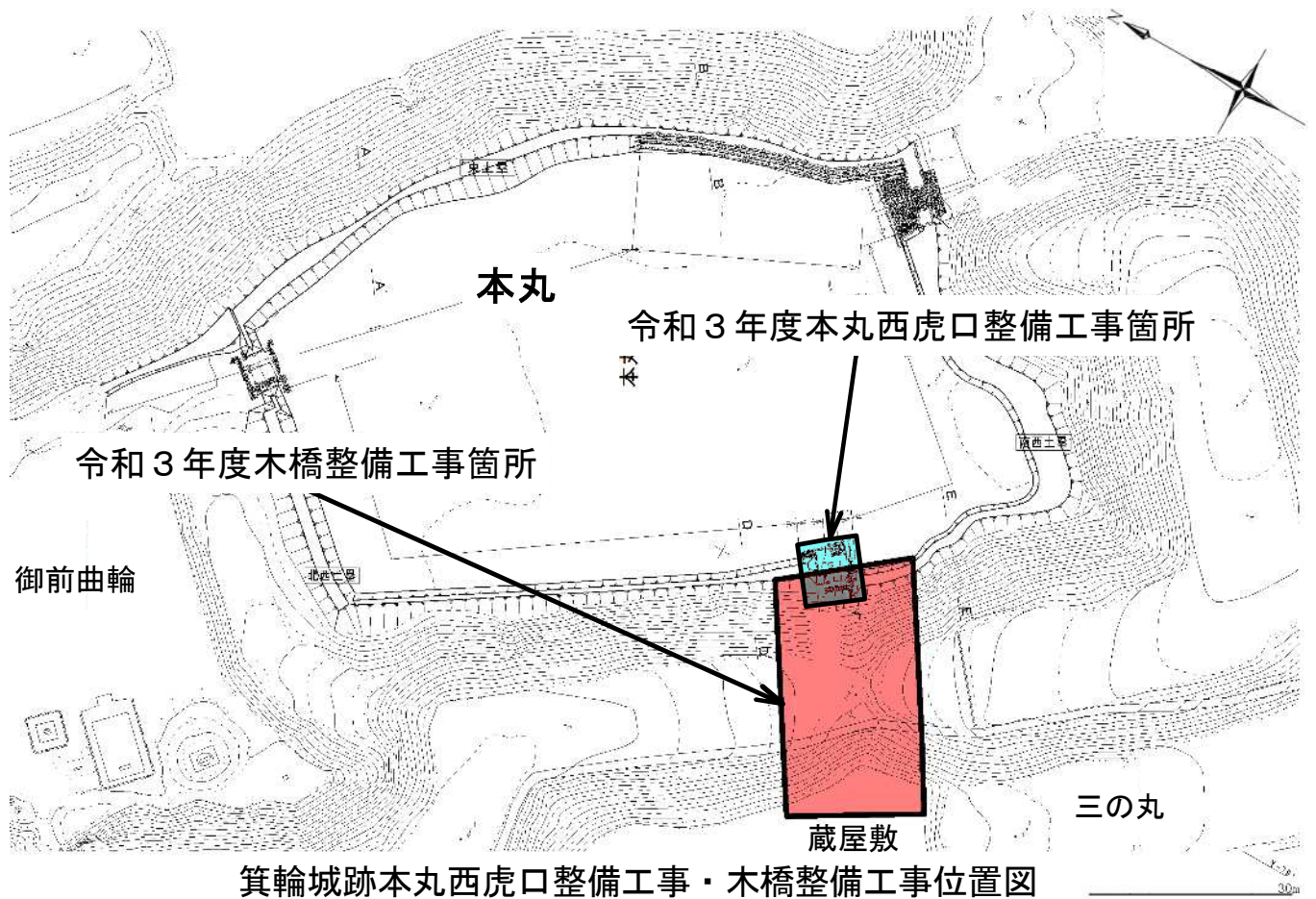
対 象	遺跡の環境整備と遺構復元		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国指定史跡箕輪城跡を適切に保存・管理するとともに、市民共有の文化的・歴史的遺産として活用を図る。	市民共有の文化的・歴史的遺産である箕輪城跡を後世に伝えて行くとともに、史跡公園として広く活用を図るため、整備を行う。	史跡指定面積 昭和 62 年度 平成 5 年度～ 平成 15 年度 平成 19 年度 平成 21 年度 平成 23 年度～	約 19ha 史跡指定 公有地化 基本計画策定 発掘調査報告 基本設計 整備工事

### 【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	50,228	41,772	本丸地区整備工事 ・木橋整備工事(木材加工、橋脚・橋桁等設置)
国	21,821	17,896	
県	6,546	737	
地方債	13,600	15,400	
その他		0	
一般	8,261	7,739	

### 【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	46,687	本丸地区整備工事 ・木橋整備工事(床板、欄干等設置) ・本丸西虎口整備工事(石垣整備)
国	20,400	
県	6,120	
地方債	12,800	
その他	0	
一般	7,367	



令和3年度箕輪城跡整備工事詳細図

## 箕郷地域に関わる事業報告書

事業名	箕郷地域住民センター設置事業	所属 (支所)	総務部企画調整課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成20年度～全期	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対象			
実施目的	具体的手段	その他	
地域住民のコミュニティー活動の拠点となる住民センターを整備することにより、地域づくりの推進を図る。	防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、地区集会所を整備する。		

### 【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	52,099	47,817	・生原2区地区集会所建設工事(木造平屋建て)
国	42,000	37,535	
県			
地方債			
その他			
一般	10,099	10,282	

### 【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	6,985	・和田山地区集会所建設工事測量設計委託
国	5,200	
県		
地方債		
その他		
一般	1,785	

# 箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

箕郷支所 地域振興課





□箕郷地域のまちづくりに関する意見

No. 1

内容区分	意見	回答
<p>箕郷プール内の敷石の改修について</p>	<p>箕郷プール内の敷石の改修について、要望いたします。</p> <p>箕郷プールは、地域の夏のレジャー施設として、毎年多くの方に来場いただいております。</p> <p>しかし、平成6年の完成以来28年が経過しており、敷石の劣化や泥汚れがひどくなってまいりました。</p> <p>来場者はファミリー層が中心ですので、衛生面等不安に思われる方がいらっしゃいます。来場者に気持ちよく利用いただくためにも、改修を実施していただきたくお願いいたします。</p>	<p>箕郷プールは、市民プールでは唯一の螺旋型スライダーを備えた多目的プールがあり大変人気がございます。</p> <p>ご指摘の通り本プールは経年劣化が進んでおりますが、管理棟とシャワー場の改修、幼児プールと多目的プールの塗装補修、トイレの洋式化などを行いながらご利用いただいております。</p> <p>敷石のリニューアルにつきましては、他のスポーツ施設の整備計画のバランスなどを勘案しながら順次取り組んでまいりたいと考えております。</p>
<p>白川橋の架け替えについて</p>	<p>白川橋の架け替えについて、要望いたします。</p> <p>白川橋は地域住民の生活に欠かせない重要な橋であります。橋幅が狭く、普通車では橋の手前で譲りあって渡っている状況です。</p> <p>また、県道との接続についても、斜めで進入するため、見通しが悪く、非常に危険です。</p> <p>カーブミラーを設置したり、進入路の道幅を広げたりといった安全対策は実施して頂いておりますが、早期の橋の架け替えを要望いたします。</p>	<p>白川橋は、「ぐるりん白川線」が通行する箕郷地域と高崎地域を結ぶ重要な路線であります。</p> <p>白川橋の架け替えについては、橋と県道との距離が短く、かつ高低差もあることから、県道との接続方法に多くの課題がございます。</p> <p>引き続き、関係機関などと協議を行いながら、財政状況を踏まえ、整備手法について研究してまいります。</p>

□箕郷地域のまちづくりに関する意見

No. 2

内容区分	意見	回答
<p>箕郷地域の観光情報の発信について</p>	<p>近年ではスマートフォンやパソコンで、旅先の情報を検索してから、訪れる方が多いと思います。</p> <p>箕郷地域は芝桜や梅林、旧下田邸の紅葉など、季節を感じる事が出来る観光資源が豊富にあります。</p> <p>このような魅力的な観光資源を、多くの方に知っていただくためにも、インターネット検索できるよう整備し、開花状況などの最新情報を写真付きで発信してはいかがでしょうか。</p>	<p>3年前から市とみさと梅まつり実行委員会が連携し、ツイッターを開設して梅の開花状況を発信しています。</p> <p>旧下田邸の紅葉につきましては、今年度より葉が色づく11月中旬から市のツイッター、フェイスブックなどのSNSやホームページに掲載し、紅葉の色づき具合やライトアップの様子を随時更新いたしました。</p> <p>また、芝桜につきましては、市と出店組合が中心となり、ツイッターを開設するなどの準備を進め、来園者の利便性の向上に努めてまいります。</p> <p>今後も、市公式のSNSやホームページなども活用し、梅まつりや芝桜まつりに関する観光情報とあわせて、より広く市内外に情報発信してまいります。</p>

## 令和2年度高崎市決算の概要について

- 1 令和2年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。  
 「一般会計」の歳入は、2,069億9,765万円、歳出は、2,018億4,653万円で、歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。  
 なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、計数整理の結果、表内で異同を生じることがあります。

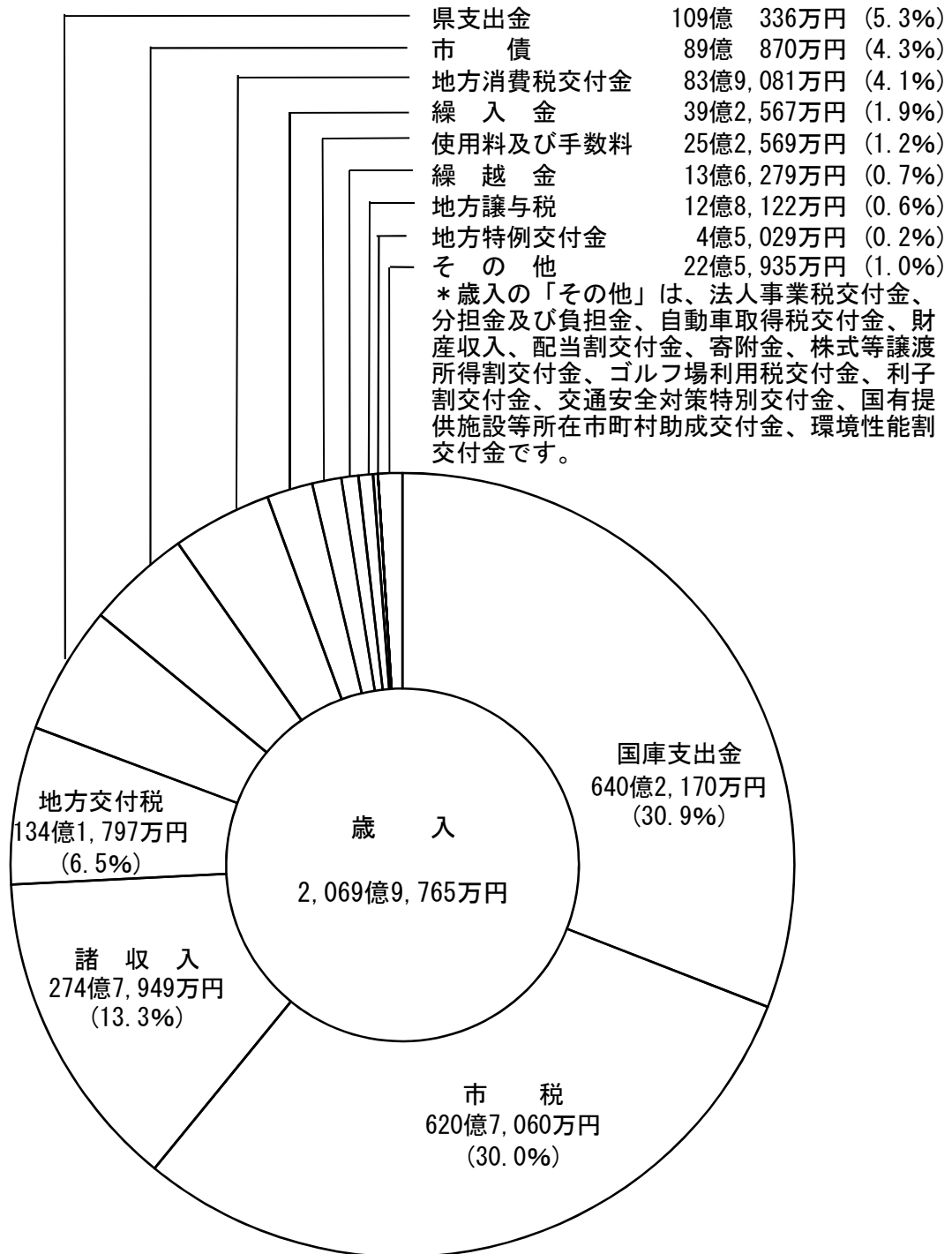
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

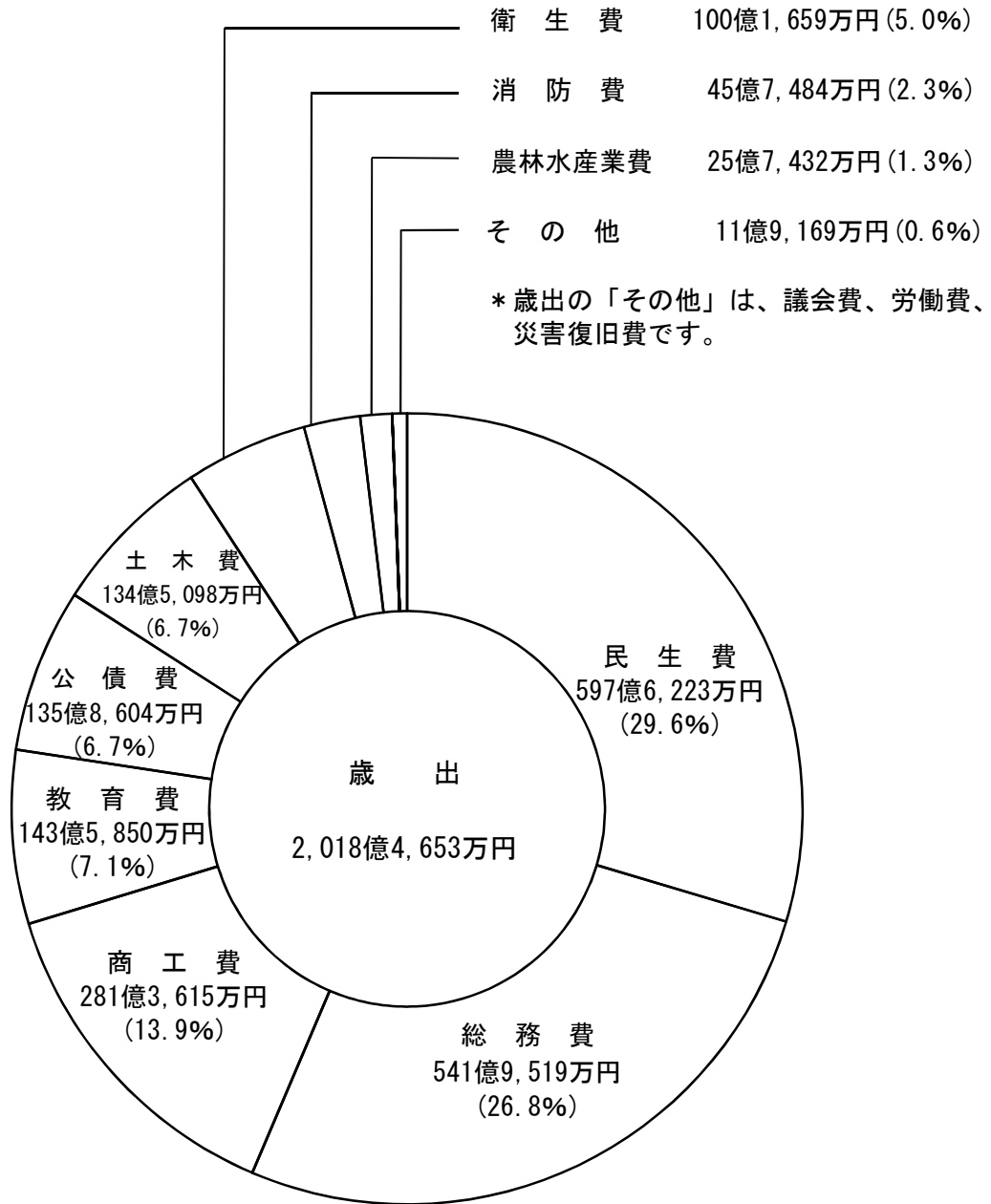
区 分	予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,655億2,000	2,069億9,765	2,018億4,653
特 別 会 計	762億3,137	759億6,327	746億4,756
国民健康保険事業	357億3,028	352億6,858	345億3,350
介護保険	351億7,397	351億8,998	347億1,272
牛伏ドリームセンター事業	1億2,864	1億1,350	9,943
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	6,716	7,728	3,628
後期高齢者医療	48億6,714	50億4,802	50億 257
農業集落排水事業	1億4,076	1億4,249	1億3,964
土地取得事業	1億2,342	1億2,342	1億2,342
合 計	2,417億5,137	2,829億6,092	2,764億9,409

# 一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

## 【歳 入】



# 【歳 出】



- ◎ 歳入決算額 2,069億9,765万円 (A)  
 歳出決算額 2,018億4,653万円 (B)  
 差引額 (A) - (B) = 51億5,112万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額及び事故繰越し繰越額5億7,114万円を繰越し、さらに財政調整基金へ33億円積み立て、残りの12億7,997万円を翌年度への繰越金としました。

## 2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳 入		(単位 万円)					
区 分	年 度	元年度		2年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1	地 方 税	625億3,935	37.1	1.0	620億7,061	30.0	△0.7
2	地 方 譲 与 税	12億6,595	0.8	1.4	12億8,122	0.6	1.2
3	利子割交付金	4,553	0.0	△49.0	4,981	0.0	9.4
4	配当割交付金	2億2,327	0.1	15.1	2億1,398	0.1	△4.2
5	株式等譲渡 所得割交付金	1億3,305	0.1	△17.8	2億6,063	0.1	95.9
6	法人事業税 交 付 金	—	—	—	4億3,328	0.2	皆増
7	地 方 消 費 税 交 付 金	68億8,477	4.1	△5.4	83億9,081	4.1	21.9
8	ゴルフ場利用 税 交 付 金	1億2,134	0.1	△2.2	9,625	0.1	△20.7
9	自動車税環境 性能割交付金	5,632	0.0	皆増	1億1,834	0.1	110.1
10	国有提供施設 等助成交付金	3,061	0.0	△1.8	2,915	0.0	△4.8
11	地方特例交付金	9億6,696	0.6	204.1	4億5,029	0.2	△53.4
12	地 方 交 付 税	135億9,516	8.1	1.9	134億1,797	6.5	△1.3
	普通交付税	115億2,131	6.9	1.4	115億 727	5.6	△0.1
	特別交付税	20億7,385	1.2	4.4	19億1,070	0.9	△7.9
13	交通安全対策 特別交付金	7,911	0.0	△0.6	8,987	0.0	13.6
14	分担金・負担金	6億4,417	0.4	△22.3	4億1,445	0.2	△35.7
15	使用料・手数料	29億 611	1.7	△5.3	25億4,316	1.2	△12.5
16	国庫支出金	243億3,429	14.4	4.1	640億5,206	30.9	163.2
17	県 支 出 金	105億3,662	6.2	△2.4	109億7,249	5.3	4.1
18	財 産 収 入	2億4,686	0.1	5.9	2億 54	0.1	△18.8
19	寄 附 金	2億7,169	0.2	66.8	3億1,131	0.2	14.6
20	繰 入 金	88億5,596	5.3	45.3	39億2,685	1.9	△55.7
21	繰 越 金	16億3,952	1.0	△19.6	13億8,483	0.7	△15.5
22	諸 収 入	161億6,943	9.6	△6.7	274億1,677	13.2	69.6
	貸付金元利収入	121億1,394	7.2	△12.0	242億3,870	11.7	100.8
23	地 方 債	168億6,790	10.0	△4.2	89億 870	4.3	△47.2
	〔自動車取得税〕 交 付 金	1億9,172	0.1	△51.6	—	—	皆減
	合 計	1,686億 567	100.0	1.1	2,070億3,335	100.0	22.8

歳 出

(単位 万円)

区 分	年 度	元年度		2年度			
			構 成 比	伸 率		構 成 比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		204億6,542	12.5	0.5	223億3,843	11.1	9.2
うち職員給		131億2,942	8.0	2.0	131億3,636	6.5	0.1
2 扶 助 費		359億1,873	21.9	4.4	372億2,483	18.4	3.6
3 公 債 費		136億 588	8.3	△0.2	137億 946	6.8	0.8
4 物 件 費		205億2,035	12.5	5.9	200億9,657	10.0	△2.1
5 維 持 補 修 費		13億 925	0.8	△2.7	10億9,413	0.5	△16.4
6 補 助 費 等		184億3,266	11.2	8.3	556億8,545	27.6	202.1
7 積 立 金		8億 196	0.5	△6.4	20億3,533	1.0	153.8
8 投 資 ・ 出 資 金							
貸 付 金		130億4,998	7.9	△5.2	240億8,953	11.9	84.6
うち貸付金		130億2,912	7.9	△5.0	240億4,982	11.9	84.6
9 繰 出 金		120億6,581	7.3	1.8	124億1,387	6.2	2.9
10 普 通 建 設 事 業 費		277億4,995	16.9	△4.9	127億5,894	6.3	△54.0
うち補助事業費		130億6,456	8.0	△10.7	58億9,157	2.9	△54.9
うち単独事業費		146億8,539	8.9	0.8	68億6,737	3.4	△53.2
11 災 害 復 旧 費		3億 82	0.2	皆増	3億9,468	0.2	31.2
合 計		1,642億2,083	100.0	1.5	2,018億4,123	100.0	22.9
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金		43億8,483	—	△11.2	51億9,212	—	18.4

3 令和2年度普通会計による県内他市との比較

(単位 万円)

区 分		高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市
人口 ( R3.3.31 現在 )		371,585人	334,535人	107,601人	212,946人	224,001人
歳入総額		2,070億3,335	1,920億1,538	629億8,078	1,017億7,326	1,113億8,553
歳出総額		2,018億4,123	1,878億1,367	606億1,098	985億3,754	1,082億7,427
実質収支		46億2,097	34億4,364	21億6,899	27億2,576	21億9,235
実質収支比率		5.4%	4.4%	8.4%	6.2%	4.9%
経常収支比率		95.5%	97.1%	95.7%	95.5%	92.8%
地方債現在高		1,491億3,309	1,537億7,045	363億9,659	685億6,469	605億8,674
実質公債費比率		4.9%	7.9%	4.5%	5.1%	5.4%
将来負担比率		40.2%	66.0%	—	33.0%	45.1%
財政力指数		0.856	0.822	0.576	0.853	0.989
積立金 現在高	財政調整基金	54億4,377	45億8,583	33億8,829	55億3,662	95億9,970
	減債基金	11億4,871	2,429	2億7,358	3,592	7億8,258
	その他	56億 649	38億1,953	50億3,058	19億5,655	5億1,127

※用語の説明

実質収支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支の割合です。
経常収支比率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。一般財源収入額のうち経常的な経費に充当される一般財源の割合で、比率が高いほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実質公債費比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、市債の元利償還金及びこれに準ずる経費の、標準財政規模に対する比率です。この比率が25%以上になると早期健全化団体、35%以上で財政再生団体となります。
将来負担比率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率です。市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財政力指数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財政調整基金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間の調整的な役割も果たします。
減債基金	市債(借金)の償還(返済)の増加に備えるために設置される基金です。公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。